

第3回ゲノム編集研究会

(平成 25 年 10 月 26-27 日, 広島大学・理学部 E102)

10月26日(土)

- 12:30～ 受付
- 13:55～ 開会の挨拶 岡本哲治 (広島大学副学長理事)
- 14:00～ 開会の挨拶 山本 卓 (広島大学・大学院理学研究科・数理分子生命) 他
- 14:15～ **Q26-01** 佐久間 哲史 (広島大学・大学院理学研究科・数理分子生命)
「高活性型 Platinum TALEN の効率的な作製システムの開発」
- 14:30～ **Q26-02** 鵜飼 英樹 (理化学研究所・生命システム研究センター)
「個体レベルのシステム生物学の実現に向けたゲノム改変マウス個体のハイ
スループット作製技術の開発」
- 14:45～ **Q26-03** 池田 一穂 (理化学研究所・生命システム研究センター)
「TALE 蛋白 DNA 結合ドメインの改変による高活性 TALEN」
- 15:00～ **Q26-04** 竹田 潤二 (大阪大学・大学院医学研究科・環境生体機能学)
「ヒトブルーム遺伝子改変によるゲノム編集」
- 15:15～ **Q26-05** 大林 徹也 (鳥取大学・生命機能研究支援センター・動物資源)
「マルチインテグレーションシステムを用いた遺伝子導入細胞・マウス作製技術」
- 15:30～ **Q26-06** 堀居 拓郎 (群馬大学・生体調節研究所・ゲノム)
「半数体 ES 細胞と CRISPR/Cas を用いた高効率ゲノム編集」
- 15:45～ **Q26-07** 蝦名 博貴 (京都大学・ウイルス研究所)
「ゲノム編集技術を用いた潜伏 HIV プロウイルスの制御と除去」
- 16:00～ **Q26-08** 杉 拓磨 (京都大学・物質-細胞統合システム拠点)
「線虫 *C. elegans* のゲノム編集による個体機能の再構成への試み」
- 16:15～ **Q26-09** 刑部 敬史 (徳島大学・農工商連携センター)
「高等植物の高精度ゲノム遺伝子改変 (ゲノム編集)」
- 16:30～ **Q26-10** 村中 俊哉 (大阪大学・大学院工学研究科)
「TALEN の植物代謝工学研究への応用展開」
- 16:45～ **Q26-11** 中村 崇裕 (九州大学・大学院農学研究院)
「DNA・RNA 編集の新しい核酸結合モジュール, PPR モチーフ」
- 17:00～ ポスター発表 (理学部大会議室 E203)
- 19:00～ 懇親会 (学生会館)

10月27日(日)

- 9:30～ **Q27-01** 大門 高明 (独立行政法人農業生物資源研究所)
「TALEN を用いたカイコの高効率なゲノム編集」
- 9:45～ **Q27-02** 笹倉 靖徳 (筑波大学・下田臨海実験センター)
「脊索動物ホヤにおけるゲノム編集技術の進展」
- 10:00～ **Q27-03** 川原 敦雄 (理化学研究所・生命システム研究センター)
「CRISPR/Cas9 システムを用いたゼブラフィッシュにおける遺伝子破壊」
- 10:15～ **Q27-04** 鈴木 賢一 (広島大学・大学院理学研究科・数理分子生命)
「無尾両生類におけるゲノム編集」
- 10:30～ **Q27-05** 林 利憲 (鳥取大学・医学部・生命科学)
「TALEN によるイモリのゲノム編集の可能性と、再生研究への展開」
- 10:45～ **Q27-06** 相田 知海 (東京医科歯科大学・難治疾患研究所・分子神経科学)
「TALEN を用いた受精卵内遺伝子改変による高効率ノックインマウス作製」
- 11:00～ **Q27-07** 伊川 正人 (大阪大学・微生物病研究所)
「CRISPR/Cas システムを用いたマウスゲノム編集」
- 11:15～ **Q27-08** 真下 知士 (京都大学・大学院医学研究科・附属動物実験施設)
「実験用ラットにおけるゲノム編集技術: ZFN、TALEN そして CRISPR」
- 11:30～ **Q27-09** 香月 康宏 (鳥取大学・染色体工学研究センター)
「染色体工学技術とゲノム編集技術によるヒト化モデル動物の作製」
- 11:45～ **Q27-10** 岸 憲幸 (慶應義塾大学・医学部・生理学)
「ゲノム編集技術を用いた霊長類疾患モデルの作製」
- 12:00～ 閉会の挨拶

ポスター発表（理学部 E203）

- P01. 高田 修治（成育医療センター・システム発生・再生医学）
「TALEN RNA の受精卵へのマイクロインジェクションによる Y 連鎖遺伝子のノックアウトマウスの作製と解析」
- P02. 山口 知哉（農研機構・中央農研・作物開発研究領域）
「稲多収生理に向けたゲノム編集の応用」
- P03. 泰江 章博（徳島大学・歯学部・矯正）
「TALEN、CRISPR/Cas システムを用いたマウス 1 細胞期胚における標的遺伝子破壊」
- P04. 曾根 岳史（慶應義塾大学・医学部・生理学）
「TALEN を用いた疾患 iPS 細胞の遺伝子修復のためのドナー DNA 構築デザイン」
- P05. 久原 健嗣（エーザイ株式会社 ネクスト・ジェネレーション）
「CRISPR/Cas システムを用いたゲノム編集プラットフォームの構築」
- P06. 吉見 一人（京都大学・大学院医学研究科・附属動物実験施設）
「CRISPR/Cas を用いた SNP 特異的遺伝子改変ラットの作製」
- P07. 文東 美紀（東京大学・大学院医学系研究科・分子精神）
「ゲノム編集技術を用いた DNA メチル化改変の試み」
- P08. 宇野 愛海（鳥取大学・大学院医学研究科・遺伝子機能工学）
「人工ヌクレアーゼを用いた新規人工染色体改変技術の開発に向けて」
- P09. 白江-倉林 麻貴（広島大学・大学院理学研究科・数理分子生命）
「TALEN を用いたカタユウレイボヤ生殖細胞形成機構の解析」
- P10. 李 紅梅（京都大学・iPS 細胞研究所）
「Duchenne 型筋ジストロフィー患者由来 iPS 細胞における TALEN を用いたゲノム上での遺伝子修復」
- P11. 佐久間 哲史（広島大学・大学院理学研究科・数理分子生命）
「高活性型 Platinum TALEN の効率的な作製システムの開発」
- P12. 中西 貴士（大阪大学・大学院工学研究科・生命先端工学）
「CRISPR/Cas9 システムを用いた *Daphnia magna* のゲノム編集技術の開発」
- P13. 藤原 祥高（大阪大学・微生物病研究所）
「CRISPR/Cas システムを用いたマウスゲノム編集」
- P14. 紙谷 聡英（東海大学・創造科学技術研究機構）
「ゲノム編集を用いたヒト多能性幹細胞由来胆管様構造の解析」
- P15. 黒川 大輔（東京大学・大学院理学系研究科・附属臨海実験所）
「TALEN を用いたゼブラフィッシュ母性効果遺伝子の機能解析」
- P16. 渡辺 崇人（徳島大学・ソシオテクノサイエンス研究部）
「CRISPR/Cas システムを用いたフタホシコオロギにおける遺伝子ノックアウト」
- P17. Tan Ghee Wan（奈良先端科学技術大学院大学、京都大学・iPS 細胞研究所）
「Achieving consistent transgene expression in human stem cells and their differentiated derivatives」
- P18. 鐘巻 将人（国立遺伝学研究所・新分野創造センター）
「CRISPR-CAS システムを利用したノックアウトヒト培養細胞株作成」
- P19. 相田 知海（東京医科歯科大学・難治疾患研究所・分子神経科学）
「TALEN を用いた受精卵内遺伝子改変による高効率ノックインマウス作製」
- P20. 徳増 大輔（広島大学・大学院理学研究科・数理分子生命）
「FAST-id システム：TALEN による変異導入細胞および染色体領域欠失細胞の濃縮システムの開発」
- P21. 坂根 祐人（広島大学・大学院理学研究科・数理分子生命）
「無尾両生類における TALEN を用いた標的遺伝子の多重破壊の試み」
- P22. 荒添 貴之（明治大学・大学院農学研究科）
「TALEN を用いた植物病原糸状菌 *Pyricularia oryzae* におけるゲノム編集および進化機構解明への試み」
- P23. 榊原 揚悟（理化学研究所・発生再生総合科学研究センター）
「TALE を用いた任意の単一染色体標識技術開発と減数第一分裂における単一染色体の動態解析」
- P24. 藤川 芳宏（大阪大学・大学院医学研究科）
「TALENs を用いたメダカにおける TLS ポリメラーゼ変異体の網羅的作製」